

「おきなわ国際協力・交流フェスティバル2021(オンライン)」を開催！

開催 26 回目を迎える今年も昨年に引き続き「SDGs (※) 沖縄発 みんなの取り組み」をテーマとしつつ、完全オンラインで実施しました。(主催：JICA 沖縄、共催：沖縄県、浦添市)

※SDGs (持続可能な開発目標)：国連で採択された先進国・途上国にまたがるグローバルな課題の達成目標

JICA 沖縄の HP フェスティバル特設ページや YouTube にて、11 月 20 日から沖縄県内の団体・学校と JICA 沖縄による 7 つのイベント (手話付き・一部字幕付き) を配信するとともに、27 の団体・学校・企業や沖縄県・浦添市・JICA 沖縄の活動紹介、SDGs フォトコンテスト入賞作品発表、JICA 沖縄バーチャル館内ツアー等を掲載しています。

特設ページ：<https://www.jica.go.jp/okinawa/enterprise/kaihatsu/festival/index.html>

YouTube：<https://www.youtube.com/user/jicaokinawa/videos> *JICA 本部アカウントに移行予定

おかげ様で、11 月 20 日から約 1 か月間の JICA 沖縄 HP フェスティバル特設ページへのアクセス数は 2,869、JICA 沖縄 YouTube 再生回数は 4,366 回 (吉本興業株式会社 YouTube の該当動画ふくむ) を数えました！

【7つのイベント】では、ガレッジセールゴリさんによる「沖縄のチカラ」を探る企画の他、沖縄県系海外移民とのトークイベント、ハワイアンフラダンス、JICA 海外協力隊の帰国後のキャリアや活躍の紹介、SDGs を意識した子供向けのプログラミング、高校生と学ぶ SDGs を配信しています。

イベント名 (全て手話付き版あり)
世界のウチナーンチュとつながろう！World Uchina Shinka Online！
ゴリ エッ？と驚いた沖縄のチカラ「水道編」
ゴリ エッ？と驚いた沖縄のチカラ「平和編」
自然とつながる Hawaiian Hula
あなたの一歩が世界を変えるーJICA海外協力隊のキャリアパス紹介
大人も子供もみんなでわくわくプログラミングー海のおそうじミッションにチャレンジしよう！ー
高校生と学んでみよう！SDGs！！
After青年海外協力隊ー開発途上国から沖縄社会へー

ゴリさんの企画では、水道と平和をテーマに沖縄のチカラが世界を変えたストーリーを紹介。

その① 水道編では、ある南の島国の水道を沖縄県の行政マンが変えたプロジェクトストーリー。「浄水場から家庭への水が途中で70%も消えていく！？」、「水道の蛇口からは○○が！？」、「明日やるの明日はいつ来るの？」。

その② 平和編では、戦争や内戦を経験した人々が歴史に学び未来に向かって平和を考える場所としての「博物館」にフォーカスし、ある国の虐殺博物館をどのように平和を生み出す博物館へと変えていったのか。沖縄の専門家がバトンを繋ぎ、現地の人材を育てたプロジェクトストーリー。



沖縄尚学高校の地域研究部による「高校生と学んでみよう！SDGs!」では、「高校生でも・沖縄からできるSDGs」をキーワードとして、①環境問題 ②まちもどし ③差別問題の3テーマでの研究発表と異文化紹介としてアジア諸国の舞踊の披露、地元・沖縄のエイサーなど、元気あふれるパフォーマンスで見られます。

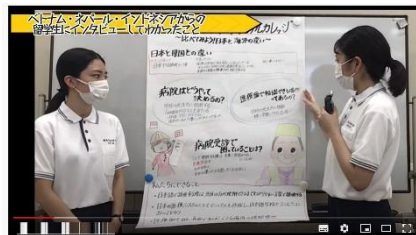


【団体等の活動紹介】では、各団体が国際協力・交流活動の紹介の他、SDGsの取り組みや活動への参加方法を写真や動画とともに紹介しています。(団体等の一覧は最終ページ)

沖縄県からは、県内の高校生が開発途上国等の国際協力現場を実際に学ぶ「おきなわ国際協力人材育成事業」や、国内外の参加者が沖縄の歴史・文化・自然環境にふれながら沖縄の未来について考える「ウチナージュニアスタディ事業」が紹介されています。

浦添看護学校のページでは、3年生が「国際看護」の科目で調査をおこなった「県内で生活する外国人の保健医療分野での現状」について動画で紹介が行われています。

外国人が医療にアクセスする場合の障壁や生活面での困りごとについてのインタビュー結果を発表し、「わたしたち、ひとりひとりが普段の生活の中で困っている外国の方がいたら、声をかけることから始めましょう!」と呼びかけています。



私たちの身近なところで暮らす外国人の困りごと

【第1回SDGsフォトコンテスト】では、SDGsを自分事として感じ、行動するきっかけをつくること、そして沖縄県のSDGsの取り組みを推進することを目的に開催しました。

通常の写真コンテストとは異なり、写真の技術や美しさではなく、写真に込められたメッセージを重視したコンテストでしたが、333名の方から417作品の応募を得ることができました。いずれの作品もSDGsが目指す誰一人取り残さない社会の実現に向けて、共に支え合うことの大切さ、自分にできることに取り組むという意志、未来へ向けた温かい心が感じられました。入賞作品と一部の応募作品をフェスティバル特設ページに掲載しています。



これらのコンテンツは、引き続き特設ページやYouTubeでご覧いただけますので、ぜひご覧ください！（ゴリさんのトーク動画は2022月3月末まで）

最後に、新型コロナウイルス禍にも関わらず、ご参加、ご協力、ご閲覧いただきました皆さま、本当にありがとうございました！



団体等一覧
学校
沖縄尚学高校 SDGs okisho
学校法人湘央学園 浦添看護学校
国立大学法人 琉球大学
Halau Hula U' i×AMICUSフラクラブ×北山高校フラ部
国際協力・国際交流団体
ウチナーネットワークコンシェルジュ
浦添市国際交流協会
沖縄インドネシア友好協会
海外協力隊OV会
沖縄平和賞委員会
名護市国際交流協会 Nago International Association (略称NIA)
沖縄バリガムラン&舞踊グループ マタハリ・トゥルビット
社団法人・協同組合・NPO等団体
一般社団法人 沖縄県測量建設コンサルタンツ協会
公益社団法人 青年海外協力協会 沖縄事務所 (JOCA沖縄)
生活協同組合 コープおきなわ
特定非営利活動法人 エデンプロジェクト
特定非営利活動法人 おきなわ環境クラブ (OEC)
特定非営利活動法人 沖縄NGOセンター
特定非営利活動法人 スプラタルカ
特定非営利活動法人 沖縄平和協力センター Okinawa Peace Assistance Center (OPAC)
特定非営利活動法人 レキオウィングス
特定非営利活動法人 日本スリランカ次世代育成サポート
民間企業
株式会社 ジャンボツアーズ
株式会社 ティーエーネットワークィング
株式会社 南西環境研究所
株式会社 富士通ラーニングメディア
株式会社 みやぎ農園
HelloWorld株式会社
主催・共催団体
浦添市 (国際交流課)
沖縄県文化観光スポーツ部交流推進課
独立行政法人 国際協力機構 (JICA) 沖縄センター